

オンラインが開いた新しい交流の扉

—世界に通じる力を育てる—第 111 号

メルマガご愛読の皆様、こんにちは。

NPO 法人多言語広場(ピアザ)CELULAS の尾本です。

(以下セルラスと表記します)

11 月に入り、激動の 2020 年が終わる足音が聞こえ始めてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の足音は以前消える気配がありません。

今年 1 年、多くの方がこの未知なる感染症のせいで苦労されたと思います。

ただ、同時に私たちは「今が変わるべき分岐点」なのだと感じることもできました。

セルラスでは様々な活動が制限される中、「何が出来るか？」を考え、通常でしたら直接会って行うイベントなどを、全てオンラインで行って来ました。

その一つとして、今年 10 月 18 日(日)にマレーシアのペルリス大学の学生さんたちとオンラインで交流を行いました。

今回はその交流に参加されたセルラスメンバーとペルリス大学の学生さんの感想を掲載させていただきます。

『聞く + 話す = 知る!?』

神戸市在住 宮崎 真美さん

家族構成：夫・娘(小 4)・息子(小 1)

どんな交流になるのかドキドキしながら参加しましたが、とっても楽しい交流でした。

交流準備で自己紹介を考える時に、あいさつだけでもマレー語を使いたいと思いネットで調べてみました。「スラムパギー(おはよう)」や「トゥリマカシ(ありがとう)」など簡単なことばなのに、何回見ても頭に入って来ませんでした。

当日は紙に書いて交流にのぞみましたが、いざお互いに話し始めると何回もそれらのことばを聞いたり話したりしていて、そのうち自然と自分の中に定着したように思いました。

今回交流して、マレー語を好きだなあと感じました。特に「トゥリマカシ」の後に「サマサマ～」というのがすごくかわいくてお気に入りです!

セルラスメンバーはみんな、『自己 PR・相手の話を聞く・会話を盛り上げる』などのコミュニケーションスキルが高い方ばかりです。さらにペルリス大学みなさんも、この日のためにたくさん準備をしてきてくれたので、お互いに話したいこと伝えたいことがいっぱいあって、質問しあう時間がなくなってしまうほどでした。

それは少し残念でしたが、でも素敵な交流でした。

画面に映るのを嫌がっていた子供たちでしたが、一緒に紹介を聞いたり、クイズを考えたり、私が自己紹介する時にはカンペ(笑)を出して応援してくれたりしていました。

マレーシアという国のことをほぼ何も知らなかったのですが、彼らが行ってくれたマレーシア紹介で聞くことがとても新鮮で、何となくメモをとりながら聞いていたのですが、その後紹介してくれた内容のクイズでそれが役立ち、話はよ〜く聞いておくものだと思いました(笑)。

この交流のおかげで、マレーシアに行ってみたくなりましたし、コロナが収束したらマレーシアの留学生のホームステイ受け入れをしてみたいです。

コーディネーターの皆様、同じグループと一緒に交流をしてくださったメンバーの皆様ありがとうございました!

University Malaysia Perlis (UniMAP)

Chew Fennie

First of all, I would like to thank you for organizing this program and was given this opportunity to join it. I was quite nervous because this is my first time speak in Japanese other than in class. However, it was exciting! From the presentation about Japan, I got to know more about the famous food other than sushi and yakitori, their school, traditional clothing.

Previously, I thought that yukata, and kimono almost the same, but from the program I got to know the differences between kimono and yukata.

Then when it came to the group session, it was quite happening when the game began.

They gave us a very good cooperation, and also understanding when we seem like not really understood what they said, they used to speak in English.

Lastly, happy but a bit upset to see they put their effort on doing such beautiful welcome card with our names on it while we didn't.

The cards are so beautiful and cute. Love it very much. It was so warm hearted.

Once again. ありがとうございました for having us in this virtual cultural exchange program.

日本語訳：

まず、このプログラムを企画していただき、そしてこの会に参加する機会を与えていただいたことに感謝します。

私は授業以外で日本語を話すのは初めてだったのでとても緊張していました。

でもワクワクして楽しかったです!

日本についてのプレゼンテーションを聞いて、お寿司や焼き鳥以外の有名な食べ物、そして学校や伝統的な服について今まで以上に知ることができました。

以前は、浴衣と着物ほとんど同じものだと思っていました。

でもこのプログラムに参加して着物と浴衣の違いを知ることができました。

それからグループセッションでは、ゲームが始まってからいろんなことが起こりましたが、セルラスの皆さんは私たちにとってもよく協力してくれましたし、私たちが彼らの日本語を理解していないように見えると、英語で話してくれました。

最後に、セルラスの皆さんが私たちの名前を書いたきれいなウェルカムサインボードを用意してくれたのですが、嬉しかったと同時に私たちはそのようなものを用意していなかったのでちょっと申し訳ないと思いました。

サインボードは本当にきれいで可愛く、すごく気に入りました。
温かい思いやりを感じました。

最後にもう一度、このバーチャル国際交流に参加させていただき『ありがとうございました』

いかがでしたでしょうか？

交流した大学生たちは日本語を学んでいる方たちでしたが、直接日本人と話したことのある人は少なく、どの方の感想文にも「新しいことを知った」と書いてありました。

彼らの感想文を通して、直接会っても、オンラインで会っても、交流の基本である『聞く・伝える』は『理解し合う』につながるのだなと思いました。

そしてこれがコミュニケーションの基本なのだろうと感じています。

<セルラスインフォメーション>

◆今年最後のオンライン講演会のご案内

9月末から定期的にオンライン講演会を開催しております。

テーマは「世界に通じる力を育てる」

11月は今年最後の講演会となります。

毎回、内容も少しずつ変化させていますので、一度ご参加くださった方も是非ご参加ください。

日時：11/27(金)10時～12時

11/28(土)10時～12時

お申し込みはこちらから行えます。

<https://forms.gle/UirBKzCXT9XtJEzv7>

詳細は現在 HP または公式 SNS でも配信いたしております。ご確認ください。

皆さまのご参加をお待ちしております。

(HP) <http://www.celulas.or.jp>

(Facebook) <https://www.facebook.com/tagengo.celulas/>

(Instagram) https://instagram.com/npo_celulas?igshid=1fvitxjrd145f

(YouTube) <https://www.youtube.com/channel/UClAb5efyT94xBdRDy00wPww>

★メルマガをお読みになった皆様のご意見、ご感想を是非お寄せください。
今後の配信の参考にさせていただきます。

アドレスはこちら → kouhou@celulas.or.jp

★当法人のメルマガをお友達に紹介したい方
こちらから直接メルマガ受信登録ができます。

↓

<https://www.itm-asp.com/form/?1450>

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した
講演会、セミナーに参加されるなど、
私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。
セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、
より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。
日頃の私たちの活動やご家族で参加していただけるイベントや講演会などの
お知らせを、3週に1回の予定でお届けします。

☆-----☆

—世界に通じる力を育てる—

NPO 法人 多言語広場 CELULAS

TEL:03-5333-8202

☆-----☆